

北九州

9/15
2016
平成28年 No.1274



市政・生活情報や申請窓口の問い合わせ
北九州市コールセンター
☎671-8181 年中無休
8時～21時

夜間・休日の病気やけがについて
☎522-9999

24時間子ども相談ホットライン
☎881-4152

消費生活センター
☎861-0999

編集・発行 北九州市広報室広報課
〒803-8501 北九州市小倉区城内1-1
☎582-2236

北九州市ホームページ <http://www.city.kitakyushu.lg.jp/>

トピックス 「長崎街道黒崎宿秋のにぎわいウイーク」など 2345
 「北九州 食の魅力まるごと発信」「北九州 音楽の散歩道」..... 4
 すこやかハート北九州「がん相談支援センターをご存知ですか?」..... 5

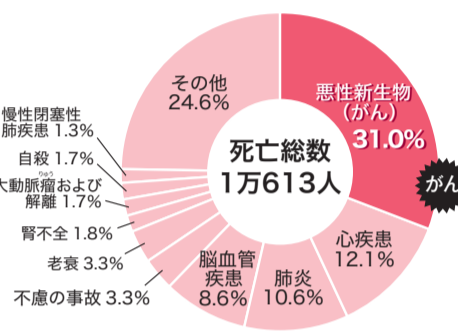
※最終ページは若松区の情報

主な内容

がんを早期発見し、早期治療
ができれば、さまざまな利点があ

早期発見・早期治療のメリット

平成25年 北九州市衛生統計年報 主要死因別死亡数



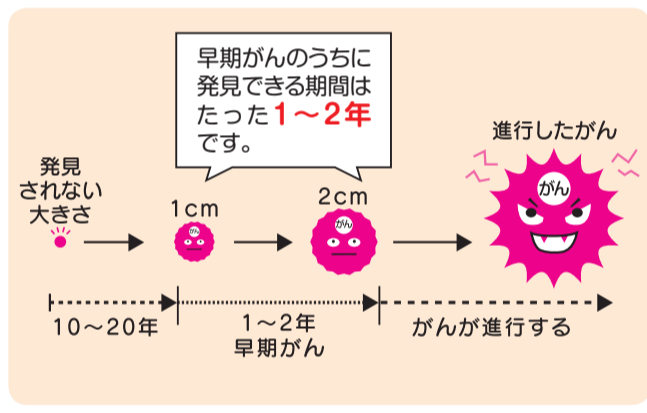
平成25年、本市では1万613人の市民が亡くなり、そのうち3292人ががんで亡くなりました。これは、市民の3人に1人ががんで死亡していることとなります。しかし、本市における平成26年度のがん検診の受診率は「子宮頸がん検診」23.1%、「乳がん検診」15.4%、「大腸がん検診」7.5%、「肺がん検診」3.6%、「胃がん検診」2.4%であり、まだまだ低いことが分かります。

がんは死因の第1位

昭和56年以降、がんは日本人の死因の第1位です。高齢化が進むにつれて、今後さらに、がんによる死亡者数が増加することが予想されます。しかし、がんを早期発見できれば治療率は高くなります。今回は、がん検診の重要性や早期発見の利点などについて特集します。

特集 健康づくり

受けよう、がん検診！ がんは身近な病気です



ります。例えば、①乳がんは乳房を残す手術が可能になり、胃がんはお腹を大きく切らずに内視鏡でがんを切除できるなど、手術が簡単になる場合があります。②放射線治療や薬剤治療などの治療期間も短くて済むため、治療による身体的負担が少なくなります。また、入院日数が短くなり、職場への復帰も早くできるため、経済的負担も軽減します。さらに、治療後の日常生活への影響が少なくて済みます。このように早期発見できれば、治療率が高くなるだけでなく、自分自身や家族への負担が軽減につながるのです。

がんの多くは、生活習慣や環境要因の見直しで予防できることが分かっています。国立がん研究センターの研究では、「たばこを吸わず、副流煙も避ける」、「継続して適度な運動を行う」、「適切な体重維持」、「お酒は適度に」、「バランスの取れた食生活と塩蔵品を控える」という5つの健康習慣を意識することで、がんのリスクが低くなることが分かっています。誰もが「つらい思いをせず、健康な毎日を過ごすために、出来ることから始めて自分の命を自分で守りましょう。」

がんが進行すると、胃がんは空腹時の不快感、肺がんはなかなか治らない咳や胸の痛み、子宮頸がんは出血・月経が長引くなどの症状が現れます。いつもと違う症状が現れたり、なかなか良くならない場合は、検診を待たずに医師の診察を受けましょう。

がんの大きさが1～2cm程度の早期のうちに発見できる期間は、たった1～2年です。この期間に発見し、治療を受ければ約9割は完治するといわれています。がんの恐ろしさは、初期にはほとんど自覚症状がないことです。「私は健康だから大丈夫」という自己判断が最悪の事態を招くことになるかもしれません。その前に定期的に検診を受けましょう。

日常生活でがんを予防しよう

早期発見のために検診を受けましょう

北九州市が実施しているがん検診

加入している健康保険の種類にかかわらず対象年齢の市民であれば受診できます

結核・肺がん検診 対象者/40歳以上(年1回) 受診料 無料(喀痰検査は900円) 検診方式 集団検診 内容 問診、胸部エックス線検査	乳がん検診 対象者/30～39歳の女性(年1回) 40歳以上の女性(2年に1回) 受診料 30～39歳の女性700円、40歳以上の女性1000円 検診方式 個別検診 内容 問診・視触診(いずれも30歳以上の女性)、マンモグラフィ(40歳以上の女性)
大腸がん検診 対象者/40歳以上(年1回) 受診料 500円 検診方式 集団検診、個別検診 内容 問診、便潜血検査(検便)	前立腺がん検診 対象者/50歳以上の男性(年1回) 受診料 1000円 検診方式 集団検診、個別検診 内容 問診、PSA(血液)検査
子宮頸がん検診 対象者/20歳以上の女性(年1回) 受診料 1000円 検診方式 個別検診 内容 問診、視診、内診、細胞診	【集団検診】各区役所や各市民センターなどで受診できます 【個別検診】検診マークのステッカーが貼ってある医療機関で受診できます

※乳がん(マンモグラフィ)検診と胃がん検診は、事前に予約が必要です。医療機関によっては、他の検診も予約が必要な場合があります。

検診実施医療機関などは市のホームページでご覧いただけます。
 「くらしの情報」→「健康・医療・衛生」→「健康診査」をクリック

携帯電話はこちらから →

10月から胃がん検診に「胃内視鏡検査」を導入します

本市の胃がん検診は「胃部エックス線検査」だけでしたが、10月から「胃内視鏡検査」を導入します。今後、いずれかを選択して受診することができます。

胃がん検診(いずれも問診あり)

- 胃内視鏡検査**
 対象者/50歳以上(2年に1回)
 受診料 1000円
 検診方式 個別検診
- 胃部エックス線検査**
 対象者/40歳以上(年1回)※集団検診は35歳以上
 受診料 1000円(40歳以上の集団検診は900円)
 検診方式 集団検診(35歳以上)、個別検診(40歳以上)